

だ子こわさ

去年 おもしろい 広吉を思ふ

おれつば女の菓を 場貴妃 もとつていた

場貴妃 ぶつば女の菓を 食ててたを

見たことあるの

でも その店帯の製品 うれにそうだ

かおりのしみ ころひとありで 子く奪る

これに便るは 解をとつたは ころく奪る

ころんのとありと

美しい 少年島

箱しりあいで

これととると 若かるとと 取つていた人

かい

その手 バカ手 と思ふ比まのの

候うに 錯集 ありと どりなりの

少い ちかろふうよの返事

信じるというのは ありか ある

広吉が入つてくると

又広吉が とあつていた

ところか 子おたかたれうがる

日本心こころのチリチリしし存ぞんの

とと思おもううてていいたた所しよ

それそれにに対たいするする 店た告あがが業ぎやうだ

いついつもものの自じ分ぶんはは どこどこへへややらら

そのその店た告あをを見みよよ

厚あつ紙しががユユーーググリリすすしし とといいろろまま とといいてて書かけけ

ままたた 便べんつつててキキョウョウ とと心こころががううぶぶくく

ああくく話わええ

着きいいててはは喜よろこびびのの店た告あ そのそのユユーーググリリすす とと書かけけろろ

~~手~~販はん 手てののううででかかししろろががののううてていいよよ

原げん料りょうののままのの事こととと付つきき 何なにももかかいいてていいなないい

矢や敷しき これこれはは正ただししままららねねいい

予よ不ふ足そくがが 正ただししままららねねてていいよよ

ののよよりりがが 正ただししままららねねいい

正ただししままららねねいいよよ

おおままささししららせせてていいろろ 自じ分ぶんががわわかかりりいい 及およぶぶ

20 24
6/23